

## 株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

### 1. 開催年月日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今回はレポート提出により  
番組審議会に替えるものとする。

原稿締切日 令和 3 年 9 月 27 日(月)

### 2.開催場所

—

### 3. 審議委員 委員数 7 名

【レポート提出者 7 名】委員長:田中 一徳

委員:松尾 和也、神部 志乃信、安楽 良幸、後呂 典輝、嶋貫 かおり、木川 宜大

【放送事業者側レポート作成者】椎名 さき

### 4. 議題 番組審議『ときどき、仏教チャンネル』

毎週木曜日 午後 4:00～4:30 放送

毎週土曜日 午後 9:00～9:30 再放送

### 5. 議事の概要

番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

### 6. 審議(議事)の内容

・木曾住職は話し上手、のあさんのコロナストレスの話しを見事に仏教に絡めて説明していました。まさかのバカボンの「レレレのおじさん」が、お釈迦さまのお弟子さんがモデルとはびっくりしました。

台本は無いと思いますが、構成が見事。のあさんのトンチンカンな質問をちゃんと仏教の話に持って行く話術が凄いと感じました。話がまとまっているので、突っ込みどころが無い。

・二人の空気感がとても聴きやすかったです。仏教に興味が湧きました。コロナで自分も新しい環境の中、どう生きていかなければいけないのかと考えていたところだったので、何かヒントが見つかった気がします。バカボンの歌を通して聞いたのは初めてでした。さっそくヤフオクで天才バカボン(復刻版)全 16 巻購入してしまいました。

・のあさんの質問と住職の解説のバランスが良く、とても聞きやすい番組でした。日常生活の様々な疑問点などを仏教の切り口で分かりやすく説明されていて好感がもてました。ご詠歌は住職が歌っているのかとも思いましたが、他の声もあったので生歌でないことがわかりました。のあさんと一緒にご詠歌を歌うのも企画としては面白いかもしれせんね。

・タイトルコールは子供たちの声で可愛らしいが、何を言っているのか非常に聞き取りにくい。何度か巻き戻して聞いてみたが、番組タイトルを知らない場合はほぼ聞き取れない。(職場の皆で聴いたが、聞き取れた人がいなかった)

話慣れている二人で大変聴きやすく、掛け合いも良かった。住職の話し方(声の大きさ、高さ、スピード、落ち着き)、語りが素晴らしく、説得力があり、流石だと思った。内容が大変興味深く、為になり、話の展開も面白く、毎週聴きたいと思った。メールアドレスが面白いと思いました。

・住職とのあさんの語りは聞きやすく、ゆったりした気持ちになりました。コンセプトが仏教と明確なので、高齢者の視聴が期待できます。一方で、当然ながら仏教や精神面に係る内容のため、若い方の視聴は難しいように感じました。以前、テレビでお坊さんやお寺の裏側を爆笑問題とともに取り上げる番組がありましたが、あさんの出演により仏教の固いイメージが和らいでいますので、内容次第ではテレビのように幅広い層を取り込むことも可能ではないかと感じました。

・「心が疲れている時の話」など、会話が概ね序論・本論・結論的に構成されていて、スムーズな流れと豊富な知識の中で放送が進行されており、聞きやすく良好であったと思います。全般的に仏様の教えに結び付く内容であり、説法を聞いているようで、大変参考になり、心が浄化されたような気持ちや、癒された気持ちになりました。あさんと住職のトークの間合いは最高で、個人的に素晴らしい番組だと感じました。今後の放送が楽しみです。音がこもっているように聞こえた部分がありました。

・心についてのお話はとても為になりました。普段お経を唱えているからか、住職の声が聞きやすく、好感が持てます。天才バカボンの話やブッダの話など、私もさほど宗教には興味がないのですが、話の内容は人としての生き方や心と気持ちの置き方なんかでも大変為になりとても面白かったです。ご詠歌を流すというのにも新鮮さと斬新さがあり、この番組のファンになりました。バカボンの曲も、以前とは違う心境で有難く聞きました。